

木津川市多機関連携型タイムラインの作成に本格着手

～「逃げ遅れをゼロ」を目指して～

近年、雨の降り方が激化し全国各地で施設の能力を超える洪水が発生していることから、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」の実現として、浸水被害軽減のためのソフト対策の充実が急務となっています。

この度、京都府域において、「最深の想定浸水深(8.9m)」かつ、「最長の想定浸水時間(83時間)」として位置付けられる“木津川市”において、多機関連携型タイムラインの作成に本格着手しました。出水期までにタイムライン案を作成する予定としています。

■開催日時：平成30年3月22日(木) ■開催場所：木津川市役所 会議室

■参加者数：50名

■参加機関：木津川市・木津川市消防団・木津川市建設業協会・木津川市社会福祉協議会・淀川河川事務所・淀川ダム統管理事務所・京都国道事務所・京都地方気象台・水資源機構・京都府・木津警察署・相楽中部消防組合消防本部・京都山城総合医療センター・西日本電信電話株式会社・関西電力株式会社・西日本旅客鉄道株式会社・近畿日本鉄道株式会社・奈良交通株式会社・株式会社ウイング・和東運輸株式会社 ※順不同



タイムラインの目的等説明
(淀川河川事務所副所長)



ワークショップ状況
(防災行動の抽出)



タイムライン取組説明
(木津川市市長)



ワークショップ状況
(防災行動の抽出)



ワークショップ状況
(関係機関の連携調整)



ワークショップ状況
(とりまとめた内容の共有)

■タイムラインとは、災害の発生を前提に、防災関係機関が連携して災害時に発生する状況を予め想定し共有した上で、「いつ」、「誰が」、「何をするか」に着目して、防災行動とその実施主体を時系列で整理した計画です。防災行動計画とも言います。

国、地方公共団体、企業、住民等が連携してタイムラインを策定することにより、災害時に連携した対応を行うことができます。

地方公共団体、企業、住民等が連携して災害時に連携した対応を行う。詳細は、

水防災 タイムライン

検索

(国土交通省HP <http://www.mlit.go.jp/river/bousai/timeline/index.html>)

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局

淀川河川事務所 調査課

072-843-2861

